

分科会の運営方法

以下の項目についてご審議いただきます。

- 1．本分科会のまとめ役の確定
- 2．本分科会の名称の確定
- 3．本分科会の検討範囲
(P 2 ~ P 4 参照)

委員からの意見の集約

第4回委員会後に、委員から「揖保川と流域に対する想い、問題点・課題等」についていただいたご意見を、項目別に集約しました。

	治水	利水	自然環境
河川 区域	安全性の確保 ・河道の疎通能力の確保(4)	水量の確保 ・安定的な流水の確保(8) ・水利用配分の見直し(3) ・林田川の水枯れ(1)	河川生態系の保全 ・生物に良好な自然環境の保全(5) ・生態系維持のための水位変動(1)
			水質の保全 ・良好な水質の確保(7) ・林田川の水質改善(1)
	治水・利水と環境とのバランス(3) ・自然環境に配慮した河川整備(多自然型河川整備)(5) ・河川構造物への環境配慮(7)		
流域 対策	内水対策 ・排水機場、樋門等の整備(1)	流域水循環 ・取水した水の川への還元(3) ・処理水再利用とトータルとしての環境負荷(2)	下水道の整備(1)
	総合治水対策 ・ハードとソフトを含めた総合的な治水(4) ・河道と流域の治水機能の分担(3)		地球温暖化による海面上昇への対策(1)
	緑のダム ・森林の保水機能の評価(1) ・適切な森林管理(1)		
	土砂の総合管理(1)		

注：()内の数値は委員の数

網かけのある枠内の項目は、「河川管理者による揖保川の課題」として挙げられているもの

	川づくり	住民参加と協働
地域 社会	<p>地域特性を反映した川づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・揖保川の特性を生かした独自の川づくり(5) ・歴史・文化と河川との関わり(2) ・河川と周辺地域との一体的利用(1) 	<p>情報共有・住民参加・住民意向の把握</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報共有(3) ・住民参加(4) ・地域住民の意向の把握(6)
	<p>河川空間の多様な利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・憩いの場としての河川利用(4) ・釣り、水泳等の水空間利用上の問題(3) ・河川敷の利用(1) 	<p>参加の仕組みづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方が十分な知識を得た上で判断できる場やしきみづくり(1)
情報 発信 ・ 啓 発	<p>ソフト面の安全対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浸水被害等の住民への情報発信と避難体制の確立(3) 	<p>川への関心</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川への関心の掘り起こし(5)
	<p>学べる川づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育の場としての河川の利用(2) 	<p>関係者間のネットワークづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間活動との連携(2) ・流域内の連携・関係者間のネットワークづくり(4)
	<p>川と生活</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川密着した生活スタイルのあり方(2) ・川とのつきあい方(1) 	
	<p>次世代への継承</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供たちへの継承(1) 	

注：()内の数値は委員の数

< 参考 >

河川管理者による損保川の課題

「資料6 損保川の課題」に挙げられている課題を、項目別に整理しました。

	治水	利水	自然環境
河川 区 域	堤防整備率のアンバランス	水 量	生物の生息・生育環境が縦断的・横断的に分断
	流下能力不足		連続した瀬と淵の減少
	堤防の質的安全性		ヨシ原・河口干潟の減少
	河川横断工作物(堰・橋梁)による流下断面の阻害		水 質
	市街地における引堤事業		中州の保全
	河口部における高潮対策		
流域 対 策	内水排除対策		